

学校だより

やさしい子 たくましい子 考える子

9月号



黒門

令和5年9月1日

発行者 台東区立黒門小学校

校長 石田 隆

夏の思い出や経験を胸に

校長 石田 隆

今年も酷暑の続いた夏休みでした。いかがお過ごしでしたか。

お陰様で、今年度の**宿泊行事(4年常総・5年霧ヶ峰・6年日光)**が全て終了しました。引率教員からは、これまでの日々の学習活動(例えば、自分たちの思いを大切にする学習展開、学び合いや振り返りの重視、上野のまちを舞台にした探究活動など)が生きていたという声がどの学年からも聞かれました。親元を離れて経験したこと、見たこと、感じたことがまた教室での学びにも生かされることでしょう。2学期もよろしくお願いいたします。

*

「水かけ祭り」(育ての会主催)と「盆踊り」(上野地区盆踊り大会実行委員会主催)



昨年はコロナ第7波で直前に中止となった「水かけ祭り」。今年は7月15日に育ての会本部・校外補導部をはじめとする保護者の皆様と上野消防団の方々のご協力のもとで実施することができました。グループ対抗のゲームなどの楽しい企画や、様々な水遊び道具の準備、頭上からは消防団による放水シャワーもあり、大盛り上がり。もちろん、教職員も水鉄砲や水風船で誰彼構わず、水をかけたりかけられたり。子供も大人も夢中になって

水遊びに興じる姿たくさん見られました。

8月4日「**上野地区盆踊り大会**」が実行委員会・上野地区町会連合会をはじめとする関係各位のご尽力により、4年ぶりに盛大に開催されました。校庭中央に組まれた櫓(やぐら)から四方にのびる提灯が屋上ライトに照らされる風景や、スピーカーから流れる〇〇音頭の曲に上野の夏を感じました。浴衣姿の子供たちをはじめ、中高生やスタッフとして身を粉にして働く大学生・社会人となった卒業生とその保護者の方々、懐かしい顔ともたくさんの再会を果たすこともできました。



たくさんの笑顔であふれ、たくさんの初めてを経験したこれらの夏の出来事は子供たちの心に未来まで残ることでしょう。ありがとうございました。

《お知らせ》

☆運動会は、全児童・保護者一堂に会して実施できるように、育ての会とも協議して計画を進めています。詳細は今後お知らせしますが、児童数が増えていることや、校舎の大規模改修時に校庭トラックの位置が変わり、朝礼台側に十分なスペースが確保できなくなった等の実情があり、**観覧や競技の運営につきましては、ご理解とご協力をお願いいたします。**

☆年度初めの保護者会でもお知らせいたしましたが、**2学期の学習・生活の成果や課題等は、12月個人面談にてお伝えします。通知表「総合所見」欄への記入はありません。**(各教科の評価、特別な教科 道徳、総合的な学習の時間の所見は従来通りです)